

QSK つむぎ通信

2013・1 NO.102



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、皆様にはたいへんお世話になりました。

お陰様で今年三月に、本部事務室と生活介護事業のサンフラワー室、多目的ホールを併設の新棟が完成し、四月に移転する予定になりました。利用者様とスタッフともども、とても喜んでいきます。

又、平成二五年にはグループホームの建設を計画しており、ショートステイ事業もそこで行う予定です。

私は任に就いて以来、利用者様と保護者様の意見、要望を常に念頭に置き、事業所としての体力の向上と、スタッフの安定を図りながら、それを実現する道を探ってきました。今後も「慎重かつ大胆」に進めていきたいと考えています。どうか皆様には、これまで以上のご支援をお願いするとともに、つむぎの里の発展と、皆様のご多幸を祈念して、新年のあいさついたします。

社会福祉法人鶴林福祉会 つむぎの里

会長 山下敏夫



「第36次国会請願署名・募金運動キャンペーン」

ご協力をお願いします。

わたしたちが結成以来とりくんでいる国会請願署名・募金の

36回目のとりくみをおこなっています。

障害者自立支援法に替わる新しい法律づくりに向けて、たくさんのねがいと期待をこめて、政治の動きを注視してきましたが、障がい者制度改革推進会議、同総合福祉部会においてさまざま障害のある当事者、障害者団体の代表らが1年4カ月あまりをかけて議論を続け、まとめられた画期的な「骨格提言」は、ほとんど反映されずに、看板だけを架け替えた、障害者総合支援法が2012年6月審議時間衆参あわせて6時間で成立しました。

障害者の問題は、沖縄の問題や福島の問題と同じように、「仕方がない…」と、政策が、据え置かれていきます。障害のある人の生きづらさ、生活しづらさを知って、共感と理解をいただくよう、よろしくお願いいたします。

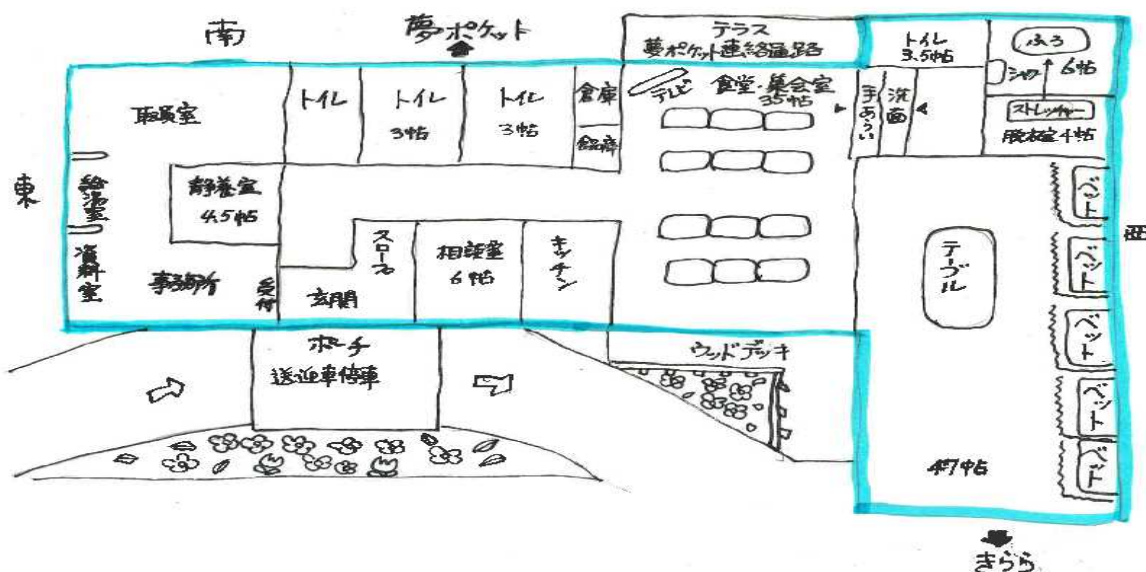
今回のスローガン「障害のある人もない人も わけへだてのない社会を」

請願項目は、2点です。

- ① 障害者総合支援法を「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」にそって見直してください。特に地域生活を送るための支援にかかる費用については、原則無料としてください。
- ② 障害者関連予算について先進国の平均レベルまで拡充してください。

25年3月末完成予定\(^o^)/

現在建築確認申請中で、新年早々に着工、春に完成し引越する予定です。



グループホーム建設計画 検討会のお知らせ

先の理事会・評議員会において、グループホーム計画も検討に入ることを決定しました。
「計画段階から当事者の参加をいただきながら、すすめていこう」との趣旨で、
1 回目の検討会を下記のとおり開催いたします。
関心のある方はどなたでも、ご参加ください。

平成25年1月17日(木)

ひる1時30分～2時30分 交流スペース ウィズ

平成24年10月 虐待防止法がはじまりました。

虐待は、自分自身は、気づかないものです。
ひとりひとり、まず心に問いかけることからはじまります。

(1) 障害者虐待防止と対応のポイント

障害者に対する虐待の発生予防から、虐待を受けた障害者が安定した生活を送れるようになるまで、
障害者の権利擁護を基本に置いた切れ目ない支援体制を構築する必要があります。

- ア 虐待を未然に防ぐための積極的なアプローチ
- イ 虐待の早期発見・早期対応
- ウ 障害者の安全確保を最優先する
- エ 障害者の自己決定の支援と養護者の支援
- オ 関係機関の連携・協力による対応と体制

(2) 障害者虐待の判断に当たってのポイント

虐待であるかどうかの判断に当たっては、以下のようなポイントに気をつけます。
虐待かどうかの判断が難しい場合は、虐待でないことが確認できるまでは「虐待」として対応します。

- ア 虐待をしているという「自覚」は問わない
- イ 障害者本人の「自覚」は問わない
- ウ 親や家族の意向が障害者本人のニーズと異なる場合がある
- エ 虐待の判断はチームで行う

(3) 知識・理解の啓発

- ・障害者虐待はどこの家庭でも、施設でも起こりうる身近な問題。
- ・養護者・職員本人には虐待をしているという認識がない場合もある。
- ・障害者自身も、虐待だと認識できない、被害を訴えられない場合もある。

(4) 養護者支援による虐待の防止

- ・家庭全体の状況から家庭の抱える問題を理解し、支援を行う。
- ・養護者への支援を行うことで、障害者虐待を未然に防ぐことができる。

みんなと出会えてうれしかった

ふれあい広場つむぎの里2012



祭り副実行委員長の照岡さんより
開会のごあいさつ。開会式前まで降って
いた雨もあがり、ホットー安心。



今年、初めて参加していただいた
泉翔太鼓のみなさん。開会のオープニ
ングをダイナミックに飾ってくれました。

なじみのある曲で木簡のサックスの
奏でる深い音色にうっとり・・・
GG137+（カルテット）の演奏。



感田小の先生による平和の願いを込め
た歌。飛び入り参加のまきちゃんとい
緒に会場也大いに盛り上がりました。
ファンタスティック2



毎年、息のあった出し物をして下さ
るとんとんトリオのみなさん。
今回も楽しいエプロンシアター
をありがとうございました。

つむぎの里 もりあげ隊のみなさん

ノリノリで会場を大いに盛り上げてくれました!!



ご出店いただいた皆様、ありがとうございました。

おかげさまで楽しいお祭りとなりました。



サンフラワー

～生活介護事業～

12月14日、まいん歯科の川端院長より、クリスマスケーキをいただきました。小さなサンタさんがちょこんと乗った、とてもかわいらしいケーキに、みなさんから歓声が上がりました。不思議なことにこのケーキ・・・食事中、むせる事が多いメンバーさんが、一度もむせることなく完食しました。聞く



ところによると、川端先生が、「食べてもむせないケ

ーキを」と、お店に頼んでくださったとか……。細やかなお心配りに、とても感動しています。おかげさまで、みなさんゆっくり味わいながら食べる事が出来ました。

(宇都宮)

まいん歯科 サンタの川端先生と



夢ポケット

～生活介護事業～

新年、明けましておめでとうございます。

夢ポケットでは、抹茶ロールケーキ以来の新商品を開発、発売が決定致しました。ほんのり甘い生地に、ハムとマヨネーズがベストマッチ、【ハムマヨロールパン100円】。ココア生地に、ちょっぴり苦いコーヒークリームがこれまたベストマッチ、【ココアロールケーキ100円】。店頭では売り切れ続出中で、嬉しい悲鳴をあげています。皆様、是非一度ご賞味下さい。それでは、今年もよろしくお願い致します。(岡松)



忘年会 すたみな太郎の前で

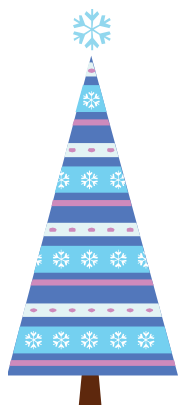
居宅介護事業・移動介護事業

JR を利用し、小倉にできた漫画ミュージアムへ行ってきました。漫画が大好きな利用者さんで6F に閲覧コーナーがありソファもあって自由に見ることが出来ます。どの本からみようかな?と迷うくらいたくさん本があります。ゆっくりといろんな本が見られて満足していただけたのではないかと思います。

昨年一年大きな問題もなく終わることができ感謝しています。今年も楽しんでいただけるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

(前田)

なのはな荘



～ケアホーム・グループホーム事業～

年末、きららグループのメンバーさんが庭の掃除をして下さいました。とってもきれいになり新しい年を迎えることができました。

年末は恒例のクリスマス会を行い、町内のもちつきにも参加しました。

- ・大草さんは兄としての自覚・責任感も増し、おまけに体重も増え兄弟のまとめ役として頑張っています。
- ・都築さんは最初はとまどいもありましたが、今は職場でも安定した日々を過ごしています。

週末は、兄弟3人で生活をエンジョイしているようです。

新年は3日から生活が始まります。

今年もよろしくお願い致します。

(浅野・小石)

-グループホームでの金銭管理の支援について-



グループホームの入居者の一人が『日常生活自立支援事業(旧権利擁護)』制度の利用を始めました。支援開始の3ヶ月程前からご本人と支援者で話し合いを進め、12月より利用開始となりました。

日常生活自立支援事業とは、生活支援員(社協職員)が預貯金の管理とお金の出し入れを計画的に支援してくれる福岡県の制度です。

今回、事業を利用し始めた入居者は、グループホームに入居して生活が変わり、今までは小遣いだけの管理だったが、生活費全般の管理が難しく、何に使ったかわからないお金などが発生したため、事業の利用を検討しました。

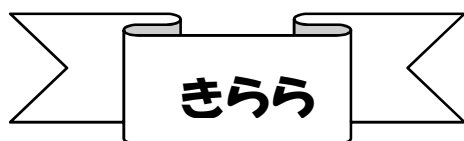
当初、あまり理解が出来ず乗り気ではなかったですが、話を進めていくうちに自分の生活のためなら・・・と変わっていきました。話し合いの中で、毎月いくらぐらい出費があるのかを出していくことで、ご本人にもわかりやすく見通せ、理解を深めていきました。

出費の内容を大まかな項目に分け、生活支援員に項目毎に必要なお金を分けてもらって、受け取ります。出費が本人にもわかりやすくなっているのです、使いやすくなっているようです。

まだ、昼食代として渡されたお金とお小遣いとして渡されたお金、日用品費として渡されたお金の境目がわかりづらいなど、新しい事業を利用し始めたばかりなので戸惑いが少しあるようです。

これからも多少の問題は発生すると思いますが、安心して生活が出来るように支援員全員でサポートしていきます。

(柴田)



昨年はきららのメンバーさんと約9か月間
有意義な日々を過ごさせて戴き感謝しております。

暑い夏もみなさん元気により越え、又寒さにも負けず新しい年を迎えることが出来ました。
少しずつ体力が衰える年齢ではありますが、夢を追いつつ今年も楽しい日々を過ごせたら最
高の幸せです。

皆様のご声援よろしくお願い致します。

(大村)



児 童デイサービス事業



昨年はお世話になりました。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

あっという間に充実した2学期も終わり、新しい年
を迎えました。2学期は学校行事も多く、子供たちは一つひとつの行事を乗り越えながら成
長していきます。この時期、いつもと違うスケジュールに戸惑い、気持ちの折り合いをつけ
ようと決まった活動をしたり、「大丈夫!!」と自分に言い聞かせながら過ごす姿がよく見ら
れます。そのような時、私たちは、本人の気持ちをくみ取りながら言葉を代弁し、落ち着け
る場所に誘ったり、そっとそばにいて見守ります。

学校から最初に子供たちの顔を見るのは私たちスタッフです。「今日は楽しいことがあっ
たかな?」「あらあ〜今日はごきげんななめだね。なんかあったかな?」と表情や言動から
子供達の状態を読み取ることが出来るように注意深くみています。又学校の先生方との申し
送りや日々のご家庭からの連絡帳などからリアルな子供達を知ること、少しの変化にも気
づいて対応できるようにしています。

今年も職員一同、子供達の気持ちに寄り添いながら、安心して思いっきり楽しめる活動を
提供していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

(山下)



人生初の人生ゲームです。



ママごと大好き!!



あ〜いい気持ちだなあ♪

後援会だより

12月11日(火)に土岐圭子先生による講演会を行いました。当日は保護者、後援会、職員、その他関係機関の方の参加もあり30名の皆さんと良い学びの場となりました。

ました。

講演会の後、先生を囲んでおいしい食事をしながら和気あいあいとした雰囲気の中で会を終えることができました。



土岐圭子先生の講演会に参加して

『親業』というテーマでの土岐先生の講演でした。わが子といえども一人格をもった人としての接し方を改めて振り返りながら教えていただきました。

子供の話を聞く、気持ちを読み取る事で情緒の安定を図ること、それが自主性、自発性へとつながり、社会性や思いやりを持たせ、知性を生み出し人格形成へと至るのだという事を具体的に一つひとつ確認しながら改めて親である事の責任の重さを感じました。

中でも、相手を読み取るために感性と想像力を鍛える事や自分の気持ちをきちんと伝える事の大切さは反省点が多かったです。

これを機会に、あらためて丁寧な関係作りを心がけていきたいと思います。

とても勉強になりました。ありがとうございました。(後援会副会長 尾上明子)

料理教室のお知らせ



場 所	つむぎの里 交流スペースウィズ
日 時	2月14日(木) 10:00~13:00
講 師	津田ヒロ子さん
材料費	300円
持参するもの	エプロン 三角巾 まな板 包丁

お正月で疲れた身体にやさしく、おいしくいただけるお料理をご紹介します。みんなでワイワイおしゃべりしながら楽しく学びましょう。

※ 材料の準備等ありますので、2月7日(木)まで下記にご連絡ください。
たくさんの方の参加をお待ちしています。

連絡先TEL 0949-28-2367 つむぎの里(後援会事務局 山下めぐみ)

事務局だより

ご寄付、ご寄贈いただきありがとうございました。

伊藤隆利 鐘江徳光 古荘方啓 インターアクトクラブ
川端喜美子(まいん歯科) (有)飯野保険センター

まいん歯科医院 ネットヨタ北九州(株)直方店 金沢石油(株) ガーデナーみなさん
麵処 弁天 (株)サニークリーン シン建築 興栄建設(株)小川商店(株)
Aiビーズ グリーンコープ生協 小さなカレー屋さん たんぽぽ薬局 赤嶺様

その他「ふれあい広場つむぎの里2012」の景品の提供にご協力いただきました皆様、
ありがとうございました。

(平成24年11月~12月) (順不同 敬称略)

平成24年度後援会の継続・入会ありがとうございました

正会員 藤村和江 市川美紀 尾上明子 中島康男 田代知之 吉武幸子 川崎佳恵
木嶋誠二

賛助会員 山喜多朋子 直方診療所 梶栗由利香 中村幸代 上野勝則 大西正彦
渡邊智明 吉武宏一郎 橋本啓子 新戸美智代 齋藤由香理 岡村佳子 江藤信
菊竹静 橋詰千恵子 八坂温子 山手和子 田中詩織

(順不同 敬称略) (24年11月~12月)

引き続き24年度後援会の継続、入会をお願いします。

どうぞみなさま引き続き24年度もご支援ください。会費というかたちのつむぎの里支援として新規会員をお誘いください。

編集後記

にぎやかなお正月をお迎えのことと思います。
昨年は日本列島“乱”の一字で表せるような出来事が続きました。今年は平和に穏やかにいきたいものです。
つむぎの里の新棟も完成し、気持ちも新たに頑張ります。

め

なのはな荘スタッフ紹介



世話人 久富藤美

編集 社会福祉法人 鶴林福祉会 つむぎの里

〒822-0006 福岡県直方市上境1467 《TEL 0949-28-2367 FAX 0949-28-2301》

年正会員費 6000円 年賛助会員費 3000円 (いずれも年間購読料を含む) 定価100円

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡市東区馬出2丁目2-18 《TEL 092-292-4311・FAX 092-292-4312》